

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース

2007年6月5日 都庁内線63-210
電話 03-3349-1501
発行責任者 支部長 小野塚洋行

休憩・休息時間の
見直し反対

6月8日(金)までに

全組合員が署名を

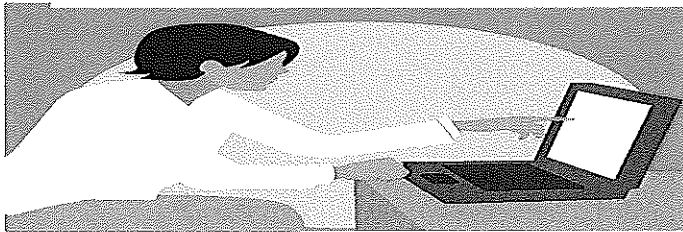
実質的な勤務時間延長の休息・休憩時間見直し提案の撤回と 一日当たりの労働時間短縮を求める要請署名

都側は第2回定例都議会での条例化は断念したものの、依然として「休息時間を廃止し、休憩時間を1時間とする」実質勤務時間の15分延長提案に固執し続けています。

都労連は5月31日都労連第1波総決起集会を背景に各単組書記長による人事部、勤労部長要請を実施しました。

都庁職は都知事宛の組合員署名「実質的な勤務時間延長の休息・休憩時間見直し提案の撤回と一日当たりの労働時間短縮を求める要請署名」と、6月11日早朝宣伝・都庁職決起集会を実施します。

全組合員の怒りを結集し闘いましょう。



<要請署名要旨>

都労連・都庁職は「休息時間の廃止、休憩時間の見直し」提案に対して、一日当たりの労働時間短縮を行い、実質的な勤務時間延長に反対して取組を強めてきた。

都側提案は「国が廃止したために寄り所がなくなった」「有給の手休め時間を存続させることは対外的に説明が困難」であることから、早急に廃止しなければならないとしている。

しかし、昨年、東京都人事委員会の調査では、東京における民間企業の勤務時間は1日あたり7時間38分であり、都側の提案は労働時間短縮という歴史の歯車を逆に戻そうという暴挙である。昨年の給与改定交渉で提案されて以降、職場の管理職も含めて圧倒的な職員が都側提案に怒りを持って反対の意思を表明している。

私たちは、都側が長時間労働に結びつく「休息・休憩時間の見直し」の提案を直ちに撤回し、東京における民間企業の勤務時間の実態にあわせて、一日当たりの勤務時間を15分短縮することにより、休息時間廃止・休憩時間の見直しによる矛盾を解決するよう強く要請する。

「共済・保険に関する新入・青年組合員アンケート」にご協力を

都区職員共済会は、4・5・6月を新入および青年（39歳まで）組合員を対象とした加入キャンペーン期間と位置づけています。その取り組みの一つとしてアンケートを昨年に続き実施します。

昨年、衛生局支部の対象者からは150名以上の方が回答をよせられました。今年もご協力をお願いします。

アンケート対象 39歳以下の組合員
回答締め切り 7月15日(日)までに組合役員・組合事務所へ

特典

アンケート回答者のうち、抽選で200名の方へクオカード500円分を進呈します。

さらに※都区職員共済会からは、6月30日までに回答した方のうち抽選で2割の方へ図書カード2000円分が進呈されます。

なんとこの1年で

医師・看護師の増員署名 100万筆

5月29日、「医師・看護師ふやせ！5・29『増員署名』国会提出行動」が実施されました。主催は、増員署名を共同してとりくんだ自治労連、日本医労連、全大教の3労組で、全体で550名が、東京自治労連から9名が参加しました。

各労働組合の地域・職場での署名活動の報告、住民の会の発言などからも、この増員署名の運動が地域医療を守る運動に発展していることを確信しました。

また、連帯のあいさつをいただいた中原さん(小児科医過労死裁判原告)、村上さん(村上優子さん過労死裁判原告)の発言は、今の過酷な医療現場の労働条件をそのまま放置すれば第2、第3の過労死がおこる可能性があることや、本人の死だけではなく過労死がおきた後も改善されない医療職場実態は、二重に家族に深い悲しみと怒りを与えていることを痛感させられました。

早急に医師・看護師の増員を行わせ、労働条件を改善させなくてはならないと実感できる集会となりました。集会後、衆・参両院の全議員に要請行動をおこない、この日の行動で新たに紹介議員となった議員も多数あり、全体で100名を超す議員が紹介議員となりました。



病院経営本部 07年度第1回安全衛生委員会開催

5月29日に開かれた、病院経営本部安全衛生委員会で、今年度の各病院の安全衛生管理計画が示されました。全病院月1回の委員会開催計画が明記されています。

安全衛生委員会は労使同数の委員で構成され毎月実施するのが原則です。各病院での毎月開催と、労使での職場巡視を定例化させ、労働環境、超勤実態等を改善させましょう。

また、同日にメンタルヘルス推進会議も開かれ、今年度の事業実施計画が示されました。昨年の管理監督者向け講習会への全病院からの参加者は、3回で26名とあまりにも少ないのが実態です。

職員の健康管理は管理監督者の責任です。各病院の安全衛生委員会に職場実態や組合員の声を届け、院に対し責任ある対策を求めていきましょう。

お問い合わせ 衛生局支部

内線63-210

都区職員生協からのお知らせ

夏休みに

ご家族でいかが
でしょう

COOP「安全」で「おいしい」米・野菜をお届けします

山形おきたま産直センターの「産直米」(税・送料込)

- ◆特別栽培米・白米5kg 2,757円
- ◆特別栽培米・徳用米5kg 2,442円

●特別栽培米は、慣行栽培より農薬・化学肥料を50%以下にして栽培しています。
●産直米には、小さな米粒が入っていることがありますが、味に変わりはありません。



東京野菜ボックス

(東京都八王子/東京産直センター)

- ◆小サイズ(基本野菜6~7品目)

1回 2,079円(税・送料込)

朝市便野菜ボックス

(千葉県船橋市/船橋農産物供給センター)

- ◆基本野菜7~9品目

1回 2,300円(税・送料込)



※お問い合わせ時に向きました住所・氏名・電話番号などの情報は、ご連絡、生協各事業DM、送付等のご案内などに利用させていただきます。

COOP 東京都職員生活協同組合
TEL03-5395-8656 ◆詳しいチラシお送りします。

2007 国立 親子サカスガ

生協デー

S指定席を¥2,980!!

(東京のみのお取り扱い)
アリーナ指定席を¥3,400!

東京: 7月23日(月) 14:00~
横浜: 8月3日(金) 14:00~
幕張: 8月10日(金) 13:30~
※生協デーチケットは一部買取

7/19(木)~7/25(水)	東京体育館
7/27(金)~8/5(日)	横浜文化体育館
8/8(木)~8/12(日)	幕張メッセイベントホール
生協特別割引料金	7~9月開催時のS指定席
平日(30%off)	¥4,200/¥3,850
土日祝(20%off)	¥4,800/¥4,400

※定価:アリーナ指定席(¥6,000) S指定席(¥5,500)

お問い合わせ・お申し込みは...

COOP 都区職員生協

TEL: 03 (5395) 8656

※お申し込み用紙を郵送いたします。

ご注文頂きました、住所・氏名・電話番号などの情報はチケット送付に利用させていただきます。